

＜記入方法＞

- 1 申告者（納税義務者）の欄には、住宅耐震改修工事に伴う固定資産税の減額措置を受ける家屋の納税義務者（所有者）の住所、氏名及び電話番号を記入し、押印して下さい。
- 2 「家屋の所在」欄から「工事完了の日から3ヶ月以内に申告できなかった理由」欄までは、下記記入例を参考に記入して下さい。

※記入例

申告家屋の 明細	所在地	南島原市 西有家町 里坊96番地2		
	家屋番号	96番2	種類	専用住宅
	構造	木造 瓦葺 2階建		
	延床面積	200 m²	適用床面積 (住宅部分)	120 m²
	建築年月日	昭和55年 12月 24日 ※対照：昭和57年1月1日以前建築の住宅		
	登記年月日	昭和56年 1月 5日		
	耐震改修完了日	令和元年 5月 1日		
	耐震改修に要した費用	60万円		
備考 (耐震改修完了後 3ヶ月以内に申告書を提出できなかった場合は、その理由を記載してください。)				
(例) ・必要添付書類の発行に時間を要した為。				

未登記家屋の場合は、記入は不要です。

「専用住宅」・「併用住宅」「共同住宅」等を記入

昭和57年1月2日以降建築分は該当しません。

未登記家屋の場合は、記入は不要です。

- 添付書類 ①耐震基準適合証明書
 ②耐震改修に要した費用を証する書類
 ③長期優良住宅認定通知書等の写し（該当の場合のみ）
 ④その他市長が必要と認める書類（平面図・配置図等）

※処理欄			
棟番号	減額期間	令和 年度～令和 年度	年度

※処理欄は資産税班で記入